

### 使用済みプラスチックの再資源化事業への取り組み 新会社「株式会社アールプラスジャパン」への資本参加について

サントリーグループを中心とするプラスチックのバリューチェーンに関わる企業が昨年6月に事業開始した共同出資会社「株式会社アールプラスジャパン」に三友プラントサービス株式会社も資本参加し、使用済みプラスチックの再資源化事業に取り組みます。

アールプラスジャパンは米国バイオ化学ベンチャー企業・アネロテック社の技術を活用し、環境負荷の少ない効率的なプラスチック再資源化技術の開発に取り組んでいます。廃プラスチックにおけるケミカルリサイクルについてもアールプラスジャパンとともに技術・仕組の構築を進めていきます。

本共同出資事業への参画により、使用済みプラスチックの再資源化を推進し、バリューチェーンの一員として持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。



詳しくは [使用済みプラスチックの再資源化](#) ←クリック

### サクランボの最盛期

北海道安平町にある早来工営の施設の三友早来オーキッドでは、サクランボの収穫時期を迎えました。今年も糖度が大変高く、美味しいサクランボになりました。

栽培方法は、「ボックス栽培」と言う方式で、一本ずつ容器に入れて栽培するため、容器内に根が収まっていて養分がサクランボの実に集中し、美味しくなると言われています。また、設備においても温度・湿度管理や灌水方法に工夫をし、歩留まりの良い高品質なサクランボを収穫すべく日々研究をしています。

地元の皆様に日頃の感謝の意味を込め、鶴の湯温泉※にてサクランボの販売をしております。(無くなり次第終了になります。)

※鶴の湯温泉は、2010年より安平町の要請を受け、早来工営が運営している施設です。



sanyu 通信 (身近なニュースをお送りします)

### 相模原市の間伐材を利用した木製 SDGs ピンバッジ

相模原市は、2020年7月 SDGs 未来都市になっていますが、さがみはら SDGs パートナーに登録企業の『さがみ湖森・モノづくり研究所』で木製 SDGs ピンバッジを製作いたしました。

こちらは、相模原市の間伐材を利用、シートは相模原津久井産材のヒノキで作られています。

木製シートやピンバッジの裏側の印刷は、三友グループのオリジナルです。

今後も環境総合企業として SDGs の取り組みを推進してまいります。



三友プラントサービス 株式会社  
神奈川県相模原市緑区橋本台一丁目8番21号  
TEL : 042-773-1431 (代)

早来工営 株式会社  
神奈川県川崎市川崎区扇町6番1号  
TEL : 044-328-7341 (代)

三友インテック 株式会社 東京事務所  
東京都港区芝三丁目22番7号 芝NKビル3F  
TEL : 03-5439-5696 (代)

